

目標達成計画

事業所名 グループホーム 健脳ハウス作成日: 平成21年12月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	外部の委員が少く、会の運営についての発言も消極的である。 (運営推進会議について)	運営推進会議で活発な意見交換を行い、それを更なるサービス向上に役立ていく。	<ul style="list-style-type: none"> 委員を増やすため、家族等に声をかける。 ホームの行事等に参加を促す。 意見が出やすい様な、空気を作る。 	12ヶ月
2	35	災害時のための備蓄を行っていない。	災害時のための備蓄を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に何が必要か、検討して準備していく。 	6ヶ月
3	2	地域住民がホームへ訪れる機会が少ない。	地域住民が気軽にホームへ訪れるきっかけを作る。	<ul style="list-style-type: none"> 不特定多数の人が訪れる、法人のクリニックに、ホームの紹介や訪問を促すようなチラシを置く。 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の欄を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。